

統計メールニュースNo.1055(2018.7.13)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

【本日の公表データ】

■平成29年就業構造基本調査(全国及び都道府県・主要地域別結果)

総務省統計局では、昨年10月に全国で実施した「平成29年就業構造基本調査」の結果を公表しました。

主な結果は以下のとおりです。

- 育児をしている女性の有業率は、全ての年齢階級で上昇。都道府県別に見ると、島根県(81.2%)、福井県(80.6%)、高知県(80.5%)などで高い。
- 過去1年間に「介護・看護のため」に前職を離職した者は9万9千人とほぼ横ばいで、このうち調査時点で有業となっている者は7千人の増加。
- 「非正規の職員・従業員」に占める就業調整をしている者の割合は26.2%。所得階級別の割合をみると、「50～99万円」(49.6%)及び「100～149万円」(32.9%)で8割を超えている。

<https://www.stat.go.jp/data/shugyou/2017/index.html>

【お知らせ】

■統計Today No.130 本日掲載

(統計Todayは、統計をめぐる新しい動きやメッセージをお届けするものです)

○消費者物価指数へのネット販売価格の反映

最近、インターネット販売が拡大しており、その影響で物価が押し下げられているのではないかと、と言われることがあります。

統計局が作成している消費者物価指数は、原則として実店舗で売られている小売価格を採用していますが、インターネット販売価格を取り入れている品目もあります。また、インターネット販売価格の更なる捕捉・採用に向けた検討を進めています。

本稿では、その内容について解説いたします。

<https://www.stat.go.jp/info/today/130.html>

□調査へのご理解・ご協力をお願いします。

—あなたの回答で見えてくる、より良い暮らし。— (広報動画)

<https://www.youtube.com/watch?v=NBu76SSnc4I>

配信先の変更・配信中止など

<https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html>

ご意見、ご感想、配信に関するお問合せなど

[stat\\_m-news@soumu.go.jp](mailto:stat_m-news@soumu.go.jp)

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関するQ&A

<https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html>

このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計利用推進課

[stat\\_m-news@soumu.go.jp](mailto:stat_m-news@soumu.go.jp)